

相模人形芝居を次世代へ。

令和4年度 郷土芸能学校

「相模人形芝居」

受 講 生 募 集

江戸時代から相模の国に伝わる「相模人形芝居」。

後継者を養成するための入門講座を開講します。

郷土芸能、相模人形芝居に興味がある方、伝統文化を学びたい方、

新しいことを始めてみたい方、お待ちしております。

受講費
無料



厚木市教育委員会

「相模人形芝居」を体験する。 きっとあなたの宝になる。



観る楽しさ、操る楽しさ
相模人形芝居

厚木市を拠点に伝統を守り続ける、相模人形芝居 長谷座と林座が指導。
基礎的な人形操作の手ほどきをします。



第1期 長谷座

① 南毛利公民館 会場

令和4年 12月 3日(土) 10:00～12:00

令和4年 12月10日(土) 10:00～12:00

② アミュールあつぎ 会場

令和5年 1月14日(土) 14:00～16:00

令和5年 1月21日(土) 14:00～16:00

第2期 林座

③ アミュールあつぎ 会場

令和5年 1月28日(土) 14:00～16:00

令和5年 2月 4日(土) 14:00～16:00

④ 睦合西公民館 会場

令和5年 3月 4日(土) 10:00～12:00

令和5年 3月11日(土) 10:00～12:00

国指定重要無形民俗文化財 相模人形芝居

相模人形芝居は、江戸時代中期頃に始まったといわれています。

鉄砲を撃つような構えで人形を持つ「鉄砲差し」と呼ばれる独特の操法と、文楽と同様に一体の人形を主遣い、左遣い、足遣いの三人が協力して操る「三人遣い」に特徴があります。特に「三人遣い」は、世界でも日本のみの操作技法であり、大変珍しい技法となっています。

相模国(現在の神奈川県的大部分)には、江戸時代から明治時代にかけて十五か所に人形芝居が伝えられていたといわれており、現在でも、厚木市の林座と長谷座、小田原市の下中座、平塚市の前鳥座、南足柄市の足柄座の五座により継承されています。



厚木市外の方、学生の方、子育て中の方、お勤め中の方から退職後の方まで、
「相模人形芝居」に興味のある方なら、どなたでもご応募いただけます。
もちろん初心者大歓迎!

申し込み方法

次の各締切日までに、電話または厚木市講座予約システムで文化財保護課へお申し込みください。

① 令和4年 11月 15日(火)まで

②③ 令和4年 12月 15日(木)まで

④ 令和5年 2月 15日(水)まで

定員 各講座10人(抽選)
抽選結果は各講座開催日の10日前頃にお知らせします。

受講費
無料

受講会場

① 南毛利公民館

住所:厚木市温水西1-17-1

アクセス:バス停「スポーツセンター入口」徒歩5分
駐車場:無料(台数に限りあり)

②③ アミュールあつぎ(市民交流プラザ)

住所:厚木市中町2丁目12-15

アクセス:小田急小田原線「厚木駅」徒歩5分
駐車場:有料(30分150円)

④ 睦合西公民館

住所:厚木市及川667

アクセス:バス停「松蓮寺」下車 徒歩約10分
駐車場:無料(台数に限りあり)



厚木市講座予約システム

●新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、内容等を変更する場合があります。
●内容について詳しくお知りになりたい場合は、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ

厚木市教育委員会 社会教育部 文化財保護課

Tel. 046-225-2509

〒243-8511 神奈川県厚木市中町3-17-17 Fax. 046-223-0086 Mail 8650@city.atsugi.kanagawa.jp

郷土芸能学校
相模人形芝居

